

かがやき通信

2019.8

Vol. 24

彦根市立病院は、今年で創立128年です。



特集

知っていますか？ 下肢静脈瘤のこと
第10回彦根市立病院ふれあいまつり

新任医師・新人看護師の紹介
高気圧酸素治療機の紹介


診療予定表 (令和元年8月1日現在)

診療科	月		火		水		木		金		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
1ブロック1階	内科	1診(総合診)	堤 美紗子		一岡 慶紀		桂木淳志(第1-3-5) 野口明人(第2-4)		林 真麻子		肥後 麻衣
	消化器内科	2診	來住 優輝		仲原 民夫		糸井 啓之		大井 雅之		森田 幸弘
		3診(予約制)	竹治 智		肥後 麻衣		《腎臓内科》半田貴也(予約制)		竹治 智		《膠原病》中村 拓路(予約制)
		4診(予約制) 午後再診	森田 幸弘		糸井 啓之		大井 雅之 野口 明人		仲原 民夫		來住 優輝 桂木 淳志
		5診(予約制) 午後再診	吉川 浩平		吉川 浩平		臼井亜沙子		吉川 浩平		浅井 愛
糖尿病 代謝内科	6診(予約制) 午後再診	矢野 秀樹		黒江 彰 菱澤方洋(第1-5)		矢野 秀樹		黒江 彰		菱澤 方洋	
	7診 再診(予約制)	《膠原病》 新川 雄高(予約制)		山下 貴史(第1-5) 菱澤 方洋(第2-3-4)		黒江 彰		村井 啓了		許 櫻華	
	1診(午後予約制)	高橋 宏輔		下司 徹		中野 顯		中野 顯		根本 晃	
循環器内科	2診(予約制)	《不整脈外来》 綿貫 正人(予約制)	綿貫 正人	高橋 宏輔		根本 晃				《不整脈外来》 綿貫 正人(予約制)	
	3診(予約制)	宮澤 豪		宮澤 豪				下司 徹		辻 俊比古	
		《PM外来》 (第1・3)(予約制)			《下肢静脈瘤外来(予約制) 消火器科 安田(第2) 循環器内科 中野(第4)			《下肢動脈外来》 (予約制)		内科8診《甲狀腺》 乾 武広(第2-4)(予約制)	
2ブロック1階	脳神経外科	1診(予約制)	金子隆昭(予約のみ)	井坂 文章	中久木卓也		井坂 文章		池堂 太一		金子隆昭(予約のみ)
	2診	中久木卓也		西田 誠		池堂 太一		西田 誠		井坂 文章	
	神経内科	1診(午後再診予約制)	岡田 直/井上 穰		月田 和人/高田 真基		井上 穰/戸田真太郎		高田 真基/田口 智之		岡田 直/三橋 賢大
		2診(午後予約制)	上古 真理				上古 真理 睡眠外来(予約制)				上古 真理
整形外科	1診 初診	堀 裕彦		光石 直史		角田 恒		小川 貴大		西村 康平	
	2診 再診(予約制)										
	3診 再診(予約制)	小川 貴大		角田 恒		西村 康平		堀 裕彦		光石 直史	
	4診 関節外来(予約制)			《股関節》 秋山 治彦(第1-3)				《膝関節》 角田 恒			
3ブロック2階	形成外科	1診	伊藤 文人		堀内 あい		加古 絢子		加古 絢子		櫻井 裕章
		2診	櫻井 裕章		加古 絢子		伊藤 文人		堀内 あい		伊藤 文人
		再診(予約制)		伊藤 文人 加古 絢子 櫻井 裕章				《褥瘡外来》 伊藤 文人/加古 絢子 櫻井 裕章		櫻井 裕章	
	皮膚科	1診 初診(午後再診予約制)	米田 健祐		福永 真未		福永 真未		米田 健祐		福永 真未
		2診 再診(予約制)	福永 真未		米田 健祐		米田 健祐		福永 真未		米田 健祐
3診 専門外来(予約制)	《化学療法》 (9:00~10:00)	《外来手術》(予約制)	《化学療法》 (9:00~10:00)	《爪外来》(予約制) 福永 真未		《外来手術》(予約制)		《化学療法》 (9:00~10:00)			
呼吸器内科	1診	岡本菜摘(第1-3-5)		奥野 雄大						岡本 菜摘	
呼吸器外科	1診	月野 光博		《禁煙外来》(予約制) (9:30~11:00)		渡邊 勇夫		月野 光博		渡邊 勇夫	
	2診	林 栄一(第2-4)				林 栄一					
心療内科	予約制			囁託医							
緩和ケア科	予約制		黒丸 尊治		《がんストレス外来》 黒丸 尊治		西山順滋(初診) 西山順滋(15時まで)			黒丸 尊治	
4ブロック2階	消化器外科 外科	1診(初診)	川部 篤		龍見謙太郎		神頭 聡		崎久保 守人		安田 誠一
		2診(再診)	龍見謙太郎		安田 誠一		崎久保 守人		川部 篤		
		3診(再診)	岡村 見 (乳腺外科)		神頭 聡				赤松 信		
	乳腺外来	乳腺外来(予約制)	赤松 信		岡村 見		寺村 康史		岡村 見		寺村 康史
泌尿器科	1診	城 文泰		佐野 太一		長谷 行洋		佐野 太一		長谷 行洋	
	2診	長谷 行洋		成田 充弘		多和田真勝		城 文泰		佐野 太一	
5ブロック2階	眼科	1診(午後予約制)	三重野 洋喜		石田 学(第1-4) 出口 英人(第2-3)		石田 学(第1) 出口 英人(第2-4) 三重野 洋喜(第3)		三重野 洋喜 (第1・2・4・5)		
		2診									
	歯科 口腔外科	1診(紹介外来)	山田 剛也	《外来手術》 (予約制)	横田 裕一	《外来手術》 (予約制)	高藤 忠仁	《外来手術》 (予約制)	山田 剛也	《外来手術》 (予約制)	前田 康弘
		2診 歯周病口腔機能管理(予約優先)	高藤 忠仁	※休前日は休診	前田 康弘	※休前日は休診	前田 康弘	※休前日は休診	横田 祐一	※休前日は休診	齋藤 忠仁
		3診(予約制)	前田 康弘 (予約のみ)	横田 祐一 (予約のみ)	山田 剛也 (予約のみ)	齋藤 忠仁 (予約のみ)	山田 剛也 (予約のみ)	横田 祐一 (予約のみ)	高藤 忠仁 (予約のみ)	山田 剛也 (予約のみ)	山田 剛也 (予約のみ)
専門外来(予約制)		《顎関節・口腔腫瘍外来》 村上賢一郎(第4)		《顎変形症外来》 山田 剛也		《顎変形症外来》 隔週		《デンタルインプラント・顎関節処置外来》 金山崇錫(第3)		《デンタルインプラント・顎関節処置外来》 山田剛也・前田康弘(予約のみ) 《睡眠口腔外科》(隔週・午後)	
耳鼻いんこう科	1診	片岡 健一		片岡 健一		片岡 健一		片岡 健一		片岡 健一	
6ブロック2階	小児科	1診(午後予約制)	安部 大輔	《アレルギー外来》 石上 毅	西島 節子	《神経外来》 林 貴大(第2-4)	神田 健志	《腎臓外来》 山本かずな(第1-3) 《アレルギー外来》 石上 毅	中辻 恵理	石上 毅	《心臓外来》 西島 節子
		2診(午後予約制)	神田 健志	安部 大輔	中辻 恵理	神田 健志	石上 毅		安部 大輔	西島 節子	西島 節子
		3診									
健診センター										《内分外来》 田川 晃司(第4) 《予防接種》	
産婦人科	1診 妊婦健診	高原 得栄		高原 得栄		高原 得栄				高原 得栄	
	2診 初診・婦人科	高原 得栄		高原 得栄		高原 得栄		高原得栄(完全予約)		高原 得栄	
1階	放射線科	画像診断外来	畑 博之		畑 博之		河上 聡・畑 博之		畑 博之		畑 博之
地下	放射線治療	岸 徳子						吉村 通央			
1階	健診センター	林 進		赤松 信		林 進		宮尾 智子		赤松 信	

※診察受付時間は、初診・再診 午前8時から午前11時まで(予約の方は除く) ※整形外科・神経内科・心療内科の診療は、紹介状をお持ちの方のみとさせていただきます。
※眼科・歯科口腔外科・皮膚科の診療は、予約、紹介状をお持ちの患者さんを優先しています。かかりつけ診療所(医院)を受診してください。 ※「○」印は同科医師で交替。
※歯科口腔外科の再診診察は原則午前中のみです。ご協力ください。

院内季節の花だより

 <p>花の名前：クチナシ 原産国：東アジア 花言葉：とても幸せです 咲き場所：リハビリテーション棟西側 開花時期：6月~7月</p>	 <p>花の名前：マンデビラ 原産国：中央~南アメリカ 花言葉：固い友情 咲き場所：救急入口アプローチ 開花時期：5月~10月</p>	 <p>花の名前：アンゴニア 原産国：中央アメリカ 西インド洋 花言葉：片思いの恋 咲き場所：木漏れ日のガーデン 開花時期：6月~10月</p>	 <p>花の名前：トケイソウ 原産国：中央アメリカ、南アメリカ 花言葉：聖なる愛 咲き場所：救急入口アプローチ 開花時期：5月~8月</p>
--	--	---	---



彦根市立病院

〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882
TEL:0749-22-6050 FAX:0749-26-0754
http://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp/

外来受付時間:
午前8時から午前11時(予約診は午後4時まで)
休診日:土曜日、日曜日、祝日および年末年始

※この「かがやき通信」は2000部作成し、1部当たりの単価は83円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。



ごあいさつ
地域における
彦根市立病院の役割
— 地域医療支援病院として —

平成の時代も終わり、令和の時代となりました。平成の時代には大きな地震や火山の噴火などが多く、災害の時代だったともいわれています。ここ数年を振り返っただけでも平成29年7月九州北部豪雨、平成30年7月豪雨、そして今年6月から7月上旬の九州南部の豪雨と梅雨時の豪雨災害が年々顕著になってきています。被災されました皆様には心からお見舞い申し上げます。そして令和の時代は災害の少ない、穏やかな時代であってほしいと願うばかりです。

彦根市立病院が地方公営企業法の一部適用から全部適用に経営形態を変えて4年目となります。経営の改善が目的ですが、目標の達成までにはまだ道遠しというのが実情です。しかしながら病院のスタッフに経営改善の必要性が少しずつ理解され始め、診療報酬で認められている加算を取り漏らししないようにしようと認識され始めたことは、大きな成果だと思えます。これからも職員の努力に期待するとともに、経営改善に全力を注いでまいります。

現在、医師の働き方改革が進められています。その中で、医師は労働者であることが強調されています。おそらく現場の医師には労働者であるという感覚はなく、ただ患者さんのために尽くしたいと考えている医師が多いのではないで

Contents

- ・ごあいさつ 3
- ・院内探検隊 5
- ・患者家族支援室 5
- ・知って得する病気の話 6
- ・消化器内科 6
- ・病理診断科 8
- ・看護部だより「スマイル」 10
- ・JICAの視察研修 11
- ・知っていますか？下肢静脈瘤のこと 12
- ・これであなたも10歳若返る 15
- ・彦根市立病院×わたし 16
- ・管理栄養士 福永あゆ 16
- ・第10回彦根市立病院ふれあいまつり 18
- ・臨床工学科にて高気圧酸素療法を始動 20
- ・院内楽楽通信「フットサルHM」 22
- ・新任医師の紹介 24
- ・新人看護師の紹介 26
- ・緩和ケアかわら版 28
- ・あくありうむ通信vol.4 29
- ・心臓ドックの紹介 30
- ・がん相談支援センターからのお知らせ 31
- ・薬剤管理指導について 31

表紙



当院では、昨年秋から下肢静脈瘤外来を開設し、専門治療を行っております。下肢静脈瘤でお悩みの方は遠慮なくご相談ください。P12の「知っていますか？下肢静脈瘤のこと」にて、詳しく説明しています。

住みなれた地域で健康をささえ 安心とぬくもりのある病院

- 1 湖東保健医療圏の総合的医療センターとして高度な医療を提供する。
- 2 安全性、信頼性の高い良質な医療を提供する。
- 3 患者の権利と満足度に配慮した患者中心の医療を提供する。
- 4 地域の病院・診療所と役割を分担し、保健・福祉分野を含めて連携・協力する。
- 5 教育・研修機能をもつ地域に開かれた病院をめざす。

◎院内探検隊◎

★患者家族支援室★

病気になるって困ったとき、患者家族支援室へ相談してみてください。



患者家族支援室 室長 乾 昌典

病气やけがをして困ったとき、ひとりで悩んでいませんか？

患者家族支援室では、病气やけがに伴っておこる様々な生活上の問題に対してお話を聞き、一緒に課題を整理し、解決のお手伝いをしています。当院は急性期病院という役割から長期入院はできないため、入院後早い段階で、退院後の生活への思いを伺い、医師・看護師・リハビリスタッフなど院内の関係スタッフと協働して退院支援を行っています。

患者家族支援室の主な相談内容は下図

機能は高度急性期、急性期、回復期、慢性期に分けられ、それぞれの病院機能の明確化が進められています。そんな中、急性期を過ぎて回復期、あるいは慢性期となった患者さんには、地域の回復期、慢性期の機能を有する病院へ転院していただき、医療を継続してもらうこととなります。医療の提供体制はすでに「病院完結」から「地域完結」へと大きく舵がきかれており、患者さんには不便をおかけするかもしれませんが、こちらにも併せてご理解のほどをお願いいたします。

本年度の『ふれあいまつり』は天候にも恵まれ、大勢の地域の皆様に参加していただき、盛大に行うことができました。多くのブースが設営され、また、地域の皆様には彦根市立病院の医療機器や診療部門を見学していただいたり、様々な体験をしていただき、病院ではどんなことをしているのか、多少なりともご理解いただけたのではないかと考えています。彦根市立病院では『ふれあいまつり』の他にも専門医に病気のことをわかりやすく解説し



院内見学ツアーの様子

でもらう健康講座、あるいはエフエムひこねを通じて病気のことなどを皆様にお伝えするところと体の放送室など、できる限り地域に開いた病院作りを目指しています。



外科体験の様子

今回、皆様のお手元に『かがやき通信』第24号をお届けすることができました。このかがやき通信も地域の皆様への情報発信を目的としています。地域の皆様にも少しでも彦根市立病院を知っていただく一助になればと願っています。彦根市立病院は今後も職員一同、地域の皆様のために貢献していく所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

のようになっていきます。なかでも退院に向けての相談が多く、在宅医療・介護サービスの調整や、転院先の調整などを行っていくため、介護保険のケアマネジャーや他の医療機関との連携にも力を入れています。退院支援の他にも、様々な生活上の課題について幅広く相談をお受けしています。入院患者さんだけでなく、外来患者さんにも同様に支援させていただきます。思いもよらない病气やけがで、当たり前前と違っていたことが、当たり前でなくなったり、大きな不安を感じると思われます。ご自身やご家族だけで解決できないこともあります。お話をすることで、少しでも気持ちが落ち着くこともあります。どうぞ気軽に相談してください。



このようなことで不安を感じたらご相談ください

退院へ向けての相談

- 家に帰りたけれど、介護の準備はどうしたらいい？
- 転院先のことや介護施設について教えてほしい。

福祉サービス・制度の相談

- どんな制度やサービスが利用できるのか相談したい。(介護保険や障害年金など様々な社会福祉・社会保険の制度について)

療養上の不安

- 仕事や経済的な相談
- 急な入院で医療費や生活費が心配。
- 仕事も治療も続けたいけれど、職場復帰できるか心配。
- 病状は聞いたけれど、これからどうしたらいいかわからない。
- 往診してもらえる医療機関を知りたい。

相談日時：…平日の午前9時から

午後5時15分まで

場所：…1階患者家族支援室

(救急センター入口付近)

★知って得する病気の話

がん検診について



消化器内科 副部長
竹治 智

我が国においてがんは、昭和56(1981)年より死因の第1位であり、生涯のうちに約2人に1人が罹患すると推計されています。がんは、進行すれば命に係わる怖い病気です。がんを早期に発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることを目的として、がん検診が行われています。

がん検診には、公共的な予防対策として実施される対策型検診と、人間ドックのような任意型検診があります。対策型検診としては、市区町村が行う住民検診が該当します。がん検診の有効性は、がんによる死亡率の減少効果で評価されます。死亡率の減少効果が科学的に示され有効性が確立し、かつ、受けることの利益が不利益を上回ることが、住民検診のような対策型のがん検診の基本条件です。

我が国で住民検診として行われているのは、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がんのがん検診です。我が国における臓器別のがん死者数の第1位は肺がん、第2位は大腸がん、第3位は胃がんであり、

女性において乳がんが子宮頸がんはそれぞれ、第5位と第12位です。がん検診で発見されたがんは、外来で発見されるがんに比べて早期がんの割合が多く、生存率も高いことが示されています。したがって、がん検診を定期的にしちんと受け、必要に応じて精密検査を受けることが、がんによる命を奪わないために重要です。

厚生労働省が行っている国民生活基礎調査による3年毎のがん検診の受診率は改善しつつありますが、それでも50%に達していないのが現状です。そこで、より積極的にがん検診を受けていただくために、各がん検診の死亡率減少効果などについてご説明します。

胃がん

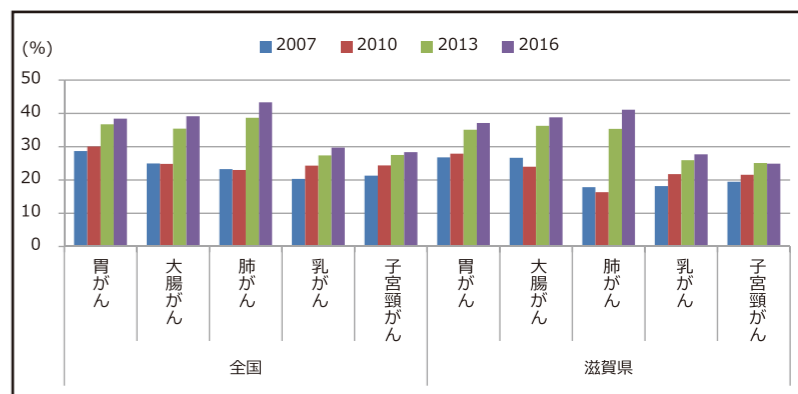
胃X線検査、胃内視鏡検査はいずれも、死亡率減少効果を示す相応な証拠があり、対策型検診および任意型検診として推奨されています。韓国で施行された研究において、胃内視鏡検査の受診により、非受診者に比べて胃がん死亡率が47%減少したことが報告されています。

ペプシノゲン法、ヘリコバクターピロリ抗体あるいはその併用法は、現時点では、死亡率減少効果の有無を判断する証拠が十分とされていません。しかし、ピロリ菌感染者の胃がん発生リスクは非感染者の10倍との報告や、胃がん患者の99%がピロリ菌感染者であったとの報告があります。ピロリ

大腸がん

便潜血検査による大腸がんの死亡率減少効果は国内外で広く証明されています。国内の研究において、便潜血検査を1年以内に行った場合の死亡率減少効果は60%、2年以内、3年以内でもそれぞれ、59%、52%の死亡率減少効果が示されており、対策型検

がん検診受診率（厚生労働省 平成28年 国民生活基礎調査より）



診として推奨されています。全大腸内視鏡検査や注腸X線検査についても、それぞれ死亡率減少効果が示され、かつ、便潜血検査よりも感度が高いことが知られています。しかし、全大腸内視鏡検査や注腸X線検査は前処置が必要であり、検査に伴う出血や穿孔などの偶発症の危険性もあることから、対策型検診としては推奨されていません。

肺がん

肺がん検診は、50歳以上で喫煙係数(1日平均喫煙本数×喫煙年数)が600以上の喫煙者を高危険群として、非高危険群に対しては胸部X線検査が、高危険群に対しては胸部X線検査と喀痰細胞診併用法が推奨されています。これを毎年受けることによる肺がん死亡減少効果は44%とされています。また、肺がん患者の5年生存率は、検診外で発見された方が17%程度であるのに対し、検診で発見された方は39%と有意に良い結果となっています。

乳がん

40~74歳を対象としたマンモグラフィの検診では、25%の死亡率減少効果が示されています。また、40~65歳を対象とした試験において、マンモグラフィ2方向と視触診の併用法を毎年実施することにより、全年齢で13%の死亡率減少効果が示されてい

ます。一方、40歳未満は乳がん罹患率は低く、現時点では死亡率減少効果は明らかではありません。また、視触診単独法・超音波検査(単独法・マンモグラフィ併用法)については、まだ確定的な結果が得られておらず、推奨されていません。

子宮頸がん

医師などが直視下に施行する子宮頸部擦過細胞診による死亡率減少効果の検討は、海外、及び、本邦で行われています。本邦における研究では、子宮頸がん検診による

死亡率減少効果が58.9%であったと報告されています。また、進化した浸潤がんになるリスクも84%減少したとの報告もあります。

最後に

このように、住民検診として行われているがん検診は、科学的な根拠に基づいて施行されています。がんにより命を失うことのないよう、ご家族やご近所さんをお誘い合わせの上、がん検診を正しく受診していただければと願っています。

がん検診ガイドライン 推奨のまとめ

対象部位	対象者	検診の方法	判定結果		実施体制別の推奨	
			死亡率減少効果の大きさ	不利益の大きさ	対策型検診(住民検診等)	任意型検診(人間ドック等)
胃	50歳以上 男女	胃X線検査	あり	利益より小	推奨する	推奨する
		胃内視鏡検査	あり	利益より小	推奨する	推奨する
		ペプシノゲン法・ヘリコバクターピロリ抗体	不十分	利益より小	推奨しない	個人の判断により実施可
大腸	40歳以上 男女	便潜血検査	あり	利益より小	推奨する	推奨する
		全大腸内視鏡検査	あり	利益と同等の可能性	推奨しない	実施可
		注腸X線検査	あり	利益と同等の可能性	推奨しない	実施可
肺	40歳以上 男女	非高危険群に対する胸部X線検査、及び、高危険群に対する胸部X線検査と喀痰細胞診併用法	あり	利益より小	推奨する	推奨する
		低線量CT	不十分	利益より大の可能性	推奨しない	個人の判断により実施可
		細胞診(従来法・液状検体法)	あり	利益より小	推奨する	推奨する
子宮頸部	20歳以上 女	HPV検査を含む方法	不十分	利益より大の可能性	推奨しない	個人の判断により実施可
		マンモグラフィ(±視触診)	あり	利益より小	推奨する	推奨する
乳房	40-74歳	マンモグラフィと視触診の併用法	あり	利益より小	推奨する	推奨する
	40-64歳	視触診単独法・超音波検査(単独法・マンモグラフィ併用法)	不十分	利益より大の可能性	推奨しない	個人の判断により実施可*7
	全年齢					

科学的根拠に基づくがん検診推進のページ
<http://canscreen.ncc.go.jp/guideline/matome.html> より改編

☆知って得する病気の話し

病理診断科のはなし



病理診断科 副部長
太田 諒

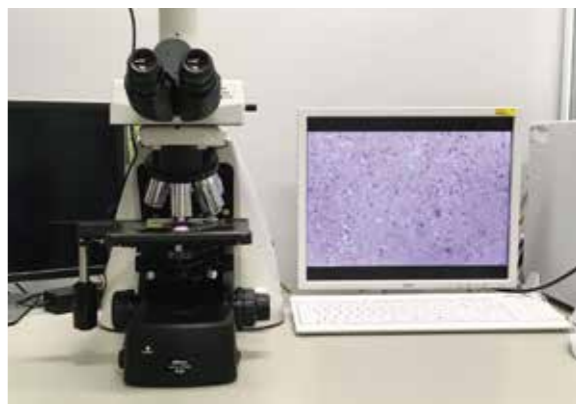
病理診断科は「病理診断」を主たる業務とする診療科です。患者さんとお会いする機会の殆どない特殊な診療科であるため、一般の方々にはあまり知られていませんが、様々な病気の診療において大変重要な役割を担っています。特に、がんの診療を受ける医療機関を選ぶ際には、病理診断科の有無が指標の一つとなります。今回はいつもの「病気のはなし」とは少し趣向が異なりますが、病理診断科の診療内容および特色についてご紹介します。

病理診断科の診療内容

当科の取り扱う病理診断は、組織診断、細胞診断および病理解剖の3つに分類されます。組織診断と細胞診断の一部については術中迅速診断（後述）として行っています。

組織診断

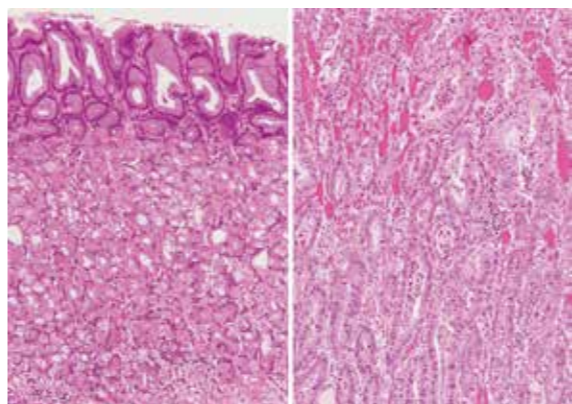
組織診断とは、細胞、線維、体液などから構成される塊である「組織」をみて病気の診断を行うことをいいます。



具体的には、試験的あるいは治療目的に患者さんから採取された組織を、肉眼および顕微鏡で観察し、病気の有無、性質、進行の程度などを判断しています。一例として、胃がんを疑う患者さんの場合、胃力メラの検査中に採取された小さな組織を観察し、本当にがんかどうかや、がんの種類を決定しています。がんの治療においては、何らかの理由により安全に組織を採取できない場合等を除いて、治療開始前に組織診断を行い、がんの存在やその性質などを確認しておくことが原則となっています。最終的な病気の診断については、様々な検査結果等を総合して主治医が行いますが、その際に最も大きな影響を与える情報の一つが組織診断であるといえます。当院では年間約3500件（過去5年平均）の組織診断を行っています。

細胞診断

細胞診断とは、組織の一部を構成する「細胞」をみて病気の診断を行うことをいいます。健康な方でも、子宮頸がんの検診等で経験された方が多くいらっしゃると思います。痰や尿に含まれる細胞、臓器や病変の表面からヘラ等で擦り取った細胞、病変の中に針を刺して吸引した細胞などを観察します。組織全体を観察することができないため、組織診断と比較



正常な胃の組織 胃がんの組織

どうかを手術中に判断したり、切除された組織の端を観察することによってがんが完全に切り切れているかを手術中に確認したりします。これらの結果を参考に、執刀医が手術の方針を決定します。当院では年間約140件（過去5年平均）の術中迅速診断を行っています。

病理解剖

病理解剖では、入院中に亡くなられた患者さんのご遺体を解剖させていただくことにより、病気の広がり、治療の効果、生前の診断の妥当性などを検証します。主治医がご協力をお願いする場合やご遺族の希望により行う場合がありますが、いかなる場合でも必ずご遺族の承諾を得たうえで、解剖に関する国家資格を保有する医師が執刀します。結果は主治医を通じてご遺族へ説明しますが、詳細な解析を行うため、最終的な報告までに数か月を要することがあります。解剖で得られた貴重な知見は医療の進歩に大きく貢献します。

当院の病理診断科の特色

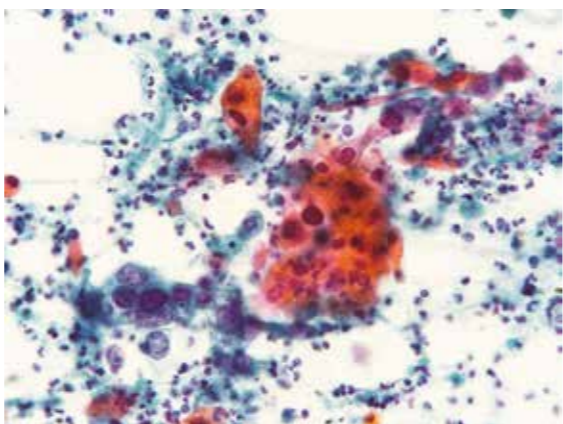
常勤の病理専門医の配置

病理診断は医師および歯科医師のみが実施可能な医療行為です（ただし、歯科医師については口腔領域に限る）。法的には医師であれば診療科を問わず行うこ

大学や近隣医療機関との連携

病理診断で扱う病気の範囲はとても広い。そのため、その種類によっては、一般の病院では十分な診断ができない場合が多く稀にあります。当科では、近隣の大学医学部と密接な協力関係を築いており、必要に応じて当該分野の専門家に意見や技術的な援助を求め、精度の高い病理診断を行うことが可能です。

また、当院が地域医療支援病院に指定された自治体病院であるという観点から、他の医療機関からの要請に応じ、病理専門医の派遣や病理解剖への協力を積極的に行っています。



肺がんの細胞

較すると評価できる事項がやや限定されますが、患者さんの負担が少ないことや広い範囲から病気を見つけ出すのに適する（たとえば、尿の細胞診断の場合、その通り道である腎盂、尿管および膀胱のすべての細胞が含まれるため）といった利点があります。当院では年間約3200件（過去5年平均）の細胞診断を行っています。

術中迅速診断

前述の組織診断および細胞診断のうち、手術中に採取された検体を、特別な方法を用いて15分程度の短時間で処理し、速やかに診断を行うことを術中迅速診断といえます。具体的には、事前に組織診断を実施できていない病変が本当にがんか

JICAの視察研修

彦根市立病院における経験を世界に！

看護部だより
「スマイル」

医療安全管理
佐伯 公亮



手術センター視察中の様子



手術センター視察中の様子
夕食は、当日の実際の患者給食を試食していただきました。当日の献立は、地産地消イベント食で、アユの塩焼き等でした。研修参加者は、お箸の使い方に苦労する様子もありましたが、皆が「おいしいー」と笑顔を見せておられました。

独立行政法人国際協力機構（JICA）が途上国を対象に実施する研修「保健衛生管理」の一環として、アフリカ・アジア地域の保健分野の行政官や病院長等の視察研修が滋賀県内各所で行われ、彦根市立病院は、この視察を6月28日（金）に受け入れました。

当日は、矢野副院長の司会進行のもと、当院の医療安全、感染対策および地域連携の取組について、それぞれ医療安全管理者、感染管理認定看護師、地域連携センター長が講義を行い、その上で実際に施設見学（8A病棟、8B病棟、手術センター、滅菌センター等）を行いました。当院スタッフは、事前に用意した資料等を用い、持ち前の英語力（表現力？）を駆使しながら、一所懸命に説明しましたが、その熱意は研修参加者に伝わったようで、次々に質問が提起され、熱気に満ちた研修となりました。



研修会の様子

かがやき通信をご覧の皆様、はじめまして。医療安全管理者の佐伯公亮です。彦根市立病院の医療安全推進室の紹介をします。

まず、医療安全管理者とは、「各医療機関の管理者から安全管理のために必要な権限の委譲と、人材、予算およびインフラなど必要な資源を付与されて、管理者の指示に基づいて、その業務を行う者とする」（厚生労働省「医療安全に関する指針」より抜粋）と謳われています。言い換えると、病院を訪れる患者さんやそのご家族に対し安心、安全な医療提供を保障し、また、院内に従事する医療者がある責務を遂行できるように調整を図る、つまり、医療安全管理者とは病院での医療全般における調整役と言えます。

私は日頃、医療安全推進室で業務を行っています。医療安全推進室は、院長直下の組織であり、臨床の現場から離れた位置から日常の診療や療養の安全管理を推進しています。副院長の医師を筆頭に医師3名、看護師2名の体制で組織を構成しています。また、院内各所属にリスクマネージャーを配置し、情報交換を行い連携し、安全文化の醸成

を図っています。医療安全推進室は、彦根市立病院の医療の質向上の推進のための重要な部門です。

さて、医療は日々新しい治療法が開発され、技術も進歩しています。さらにそれは高度化しており複雑になっています。一方で患者さんのかかえる病気をサポートする上でも、身体的、精神的、社会的に複雑な背景を考慮する必要のある患者さんが増えています。このことから、院内の様々な職種が結集し、患者さん個々に応じた良質な医療やケアを提供してまいります。それらの場面で発生し、予測される問題点や問題となる事項等を現場とのコミュニケーションからいち早く察知し、安全・安心な医療の提供に結び付けられるように日頃から職種の垣根を越えて信頼関係の構築にも努めています。現



医療安全パトロールの様子



医療安全管理者
佐伯 公亮

知っていますか？ 下肢静脈瘤のこと



循環器内科 主任部長
中野 顯

足の血管がコブになる病気 それが下肢静脈瘤です。

下肢静脈瘤は足の血管の病気です。下肢とは足のことで、静脈瘤は血管（静脈）が文字どおりコブ（瘤）のようにふくらんだ状態のことをいいます。ただし、下肢静脈瘤は良性の病気、以下のような病気の原因にはなりませんので安心してください。

- ・血のかたまりが飛んで脳梗塞や心筋梗塞をおこす
- ・エコノミークラス症候群になる
- ・血管のコブが破裂する
- ・足の切断が必要になる

それでも、足のだるさやむくみ、まれに湿疹や潰瘍ができて重症になることがあります。このような方は、できるだけ早く病院を受診されることをお勧めいたします。

「足がむくむ、だるい」が

発症のサインです

下肢静脈瘤の症状はほとんどがふくらはぎにおこります。足に血液がたまることによっておこるので、午後から夕方に症状が強くなるのが特徴です。しかし、足の症状は他の病気でも見られるので、心配な方は病院を受診してください。

10人に1人が下肢静脈瘤

あなたもその1人かも

下肢静脈瘤は、40歳以上の女性に多く認め、年齢とともに増加していきます。日本における患者数は1000万人以上と推定され、出産経験のある女性の2人に1人が発症するというデータもあります。下肢静脈瘤はまだまだ認知はされていませんが、実は身近な病気なのです。

見た目でもわかる

4つのタイプの下肢静脈瘤

下肢静脈瘤は目で見た太さによって伏在型^{ふくざいがた}・側枝型^{そくしがた}・網目状^{あみじょう}・くもの巣状の4種類に分類されます。一般的に症状があり、手術が必要になるのは伏在型静脈瘤だけであり、他の3種類は軽症であり心配のない静脈瘤です。



伏在型

軽症例



側枝型

網目状

くもの巣状

下肢静脈瘤の症状
足の血管が浮き出て見える
ふくらはぎがだるい・重苦感
足のむくみ
足のこむら返り（つり）
足がほてる・熱く感じる
足のむずむず感・不快感
足のかゆみ・湿疹
足の色素沈着
足の潰瘍

下肢静脈瘤以外の病気の症状
足が冷える・冷たい
階段の昇り降りがづらい
正座ができない
歩くとふくらはぎがだるくなる
足がしびれる
足のうらが砂利をふんでいるよう
冬になると足がかゆい

下肢静脈瘤になりやすい人は？

下肢静脈瘤は女性に多く、歳を重ねるほど増えていきます。遺伝性があり、両親とも下肢静脈瘤の場合には将来的にはその子供も90%発症することがわかっています。妊娠時にはホルモンの影響により静脈が柔らかくなって発症しやすくなります。立ち仕事、特に1ヶ所に立ってあまり動かない仕事（調理師・美容師・販売員など）の人は発症しやすく、特に1日10時間以上立っている人は重症化しやすい傾向にあるので注意が必要です。

診察から診断までの簡単な流れ

【問診】患者さんのお話を聞いて足の症状が下肢静脈瘤によって起こっているものか、他の病気によるものではないか、などを見極めます。
【視診・触診】患部を見て触って、下肢静脈瘤の場所や膨らみ具合、むくみや皮膚の変色がないか、押して痛みがあるか、などを確認します。

【エコー検査】外から見ただけではわからない足の静脈の状態を確認するために検査をします。エコー検査はゼリーを塗るだけなので、全く痛みがなく繰り返し行うことができます。これらの診察や検査はすべて保険適応となります。
【治療】最適な治療法をじっくり話し合ってから決定します。

これであなたも10歳若返る!?



姿勢による トラブル対処法

文とモデル
リハビリテーション科
理学療法士 吉田 達志

その1～猫背姿勢の直し方

疲れが溜まると、ついつい姿勢も崩れてきますよね。今回よりシリーズ3回に渡って、姿勢による体のトラブルをテーマに扱っていきます。第1回目は、代表的な不良姿勢である「猫背」です。見た目の問題もさることながら、肩こりにも関係するので、体操で姿勢を整え、身体をスッキリさせてみてください。

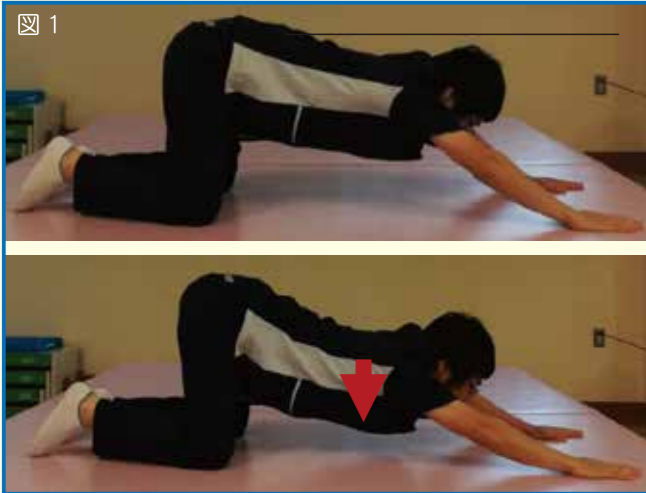
★「猫背姿勢」とは、どんな姿勢?

「理想的な姿勢」とは、横から見て、耳の後ろから肩を通り、くるぶしまでが一直線となります。中高年の姿勢で目立つのは、「前傾姿勢」いわゆる「猫背」の姿勢です。これは、頭部が前方へ突出し、胸椎の彎曲が強くなっている状態です。長時間のパソコン作業や編み物作業などのデスクワークが、このような「猫背」の不良姿勢をとってしまうことに影響します。最近では、スマートフォンを利用する若者にも多くなっていますね。

★「猫背姿勢」のための体操

この猫背姿勢では、胸椎の彎曲が強まった状態で背骨が固くなっていること、背筋の筋力が低下していることが多いため、姿勢を改善するには、ストレッチによる背骨の柔軟性の向上と、トレーニングによる背筋筋力の強化を組み合わせると効果的です(下の図1、図2)。これらに加えて、長時間のデスクワークを行う際には、30分に1回ほど伸びをして、猫背姿勢を一度リセットすると良いでしょう。

理想の姿勢 猫背の姿勢



<猫背改善のストレッチ>

1. お尻を上げたまま、胸を下げていきます。
2. このまま20秒ほど、姿勢を保ちます。痛みが出ない程度に、背中が反るような、軽い伸張感が出ていると良いでしょう。



<猫背改善のトレーニング>

1. 頭の後ろで両手を組みます。背すじを伸ばし、軽く顎を引いておきます。
2. 肘を開き、胸を広げていきます。肩甲骨の間を近づけて、胸を張り出す感覚です。
3. 10回ほど、繰り返しましょう。

※現在治療中の方は、必ず医師の指示のもとで行うようにしてください。高血圧、不整脈など循環器疾患がある場合は、症状を悪化させる場合があるため無理のない範囲で行ってください。

保存的治療

手術や薬による治療を行わず、生活習慣の改善や弾性ストッキングの着用によって、症状の悪化を防ぎます。

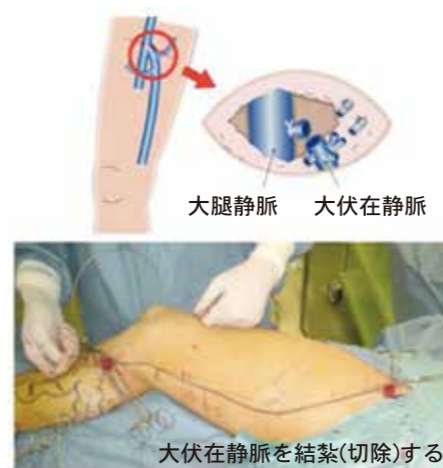


1) 保存的治療
手術や薬による治療を行わず生活習慣の改善や弾性ストッキングの着用によって症状の悪化を防ぎます。
下肢静脈瘤の治療には保存的治療、硬化療法、手術、血管内治療の4つがあります。静脈瘤のタイプや患者さんの状態によって適切な治療を選択する必要があります。

下肢静脈瘤の治療法

手術療法

高位結紮術・ストリッピング手術



3) 手術療法(高位結紮術・ストリッピング術)
静脈を根元でしばったり、引き抜いてしまったりする治療です。

硬化治療

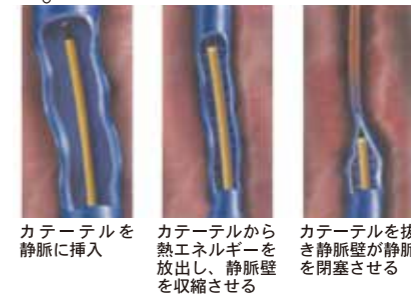
静脈瘤に薬を注射して固めてしまう治療です。外来で行うことが可能。進行した静脈瘤には治療効果が期待できない場合もあります。



2) 硬化療法
静脈瘤に薬を注射して固めてしまう治療です。外来で行うことが可能ですが、進行した静脈瘤には効果が期待できない場合もあります。

4) 血管内治療

手術のように静脈を引き抜いてしまわずに、静脈を焼いてふさいでしまう治療です。細い管(カテーテル)を病気になる静脈の中に入れて、内側から熱を加えて焼いてしまします。焼いた静脈は焼肉のように固く縮んでしまい、治療後半年ぐらいで吸収されてなくなってしまいます。局所麻酔で細い管を差し込むだけなので、痛みもほとんどなく、手術時間は30分程度で、手術直後から歩くことができます。翌日退院できます。現在はこの血管内治療が主流で、手術になる症例はごくわずかです。



下肢静脈瘤は命にかかわる病気ではありませんが、自然に改善することはないまま、時間の経過とともに徐々に悪化していきます。重症化すると皮膚炎を合併します。さらに悪化すると潰瘍になってしまいます。皮膚炎や潰瘍を合併しても治療をすることはできませんが、回復が長引いたり、皮膚炎の跡が残ったりしますので、できれば皮膚炎をおこす前に治療を受けた方が良いでしょう。当院では昨年から下肢静脈瘤外来を開き、専門診療を行っております。下肢静脈瘤でお悩みの方は遠慮なくご相談ください。

彦根市立病院とわたし 管理栄養士 **×** 福永あゆ

専門的な知識を持って患者さんのより良い栄養管理が行えるように努めていきたい。



入院中の食事を通して、
生活習慣の改善に繋がっていただく

栄養科での私の役割

当院の栄養科では、病棟担当制で入院患者さんの栄養管理を行っています。入院患者さんの栄養管理とは、疾患や治療による食欲不振時の食事の聞き取り、経腸栄養の内容検討や主治医の指示による栄養指導など多岐にわたります。私は現在、6A病棟を担当しています。6A病棟には主に循環器内科や糖尿病代謝内科の患者さんが入院されています。心不全や心筋梗塞、糖尿病などは生活習慣が深く関係しています。虚血性心疾患、パニック障害や心不全、パニック障害を用いて看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士の多職種が連携して患者さんの生活指導を行っています。パニック障害の中で管理栄養士は、主に減塩指導を行い、患者さんの退院後の食生活に繋がっています。糖尿病で教育入院して来られる

患者さんに対しては、集団や個別の栄養指導を行い、日々の生活習慣の見直しや退院後の食事についての指導を行っています。入院中の患者さんからは「病院食は薄味で美味しくない」と思っていたけれど、想像していた以上に美味しい。「あのおかずが美味しかったから家でも作りたい」、レシピを教えてくださいなどのご意見をいただくことが多々あります。入院中の食事を通して、生活習慣の改善に役立てていただくことも管理栄養士としての重要な役割だと考えています。また、循環器内科と糖尿病代謝内科のカンファレンスにも参加し、多職種で患者さんの情報を共有することでよりよい栄養管理に努めています。

様々な患者さんの療養指導に携わっています。外来栄養指導では、資料だけでなくフードモデルを使用し、具体的な量を示すことで、食事量の目安量を把握していただけるような工夫をしています。また、体組成を測定して体脂肪や筋肉量を評価し、減量などの療養目標を設定しています。療養指導する際には、こちらからの一方的な話しにならないよう、患者さんが自ら目標を設定し、日々の療養に繋がれるようにと心がけています。

今後の目標

今後は学会発表や資格の取得にも積極的に取り組む、専門的な知識が行えるように努めていきたいと考えています。

私たちの業務は、外来・入院の栄養指導、入院患者さんの栄養管理が中心です。福永さんは外来栄養指導や6A病棟の栄養管理指導を担当しています。新しい仕事も積極的に取り組んでいます。また、日々の業務に欠かせない資料の印刷や準備業務などもすすんで処理しており、福永さんのおかげでみんなが働きやすくなっていると思います。これからも学会や勉強会にも積極的に参加し、ますますパワーアップすることを期待しています。

栄養科 小野 科長





第10回彦根市立病院 ふれあいまつりを 開催しました。

元号の変わった5月25日、今年も青々とした晴天のもと、ふれあいまつりを開催いたしました。今回のテーマは「おかげさまで10周年！健康つなぐふれあいまつり」です。平成22年度から開催したまつりも今回で10回目を迎えました。今年も多くの方にご来場いただき、大盛況の一日となりました。

オープニングセレモニーでは「舞宇夢 赤鬼」による華々しい演舞を披露していただき、各コーナーがスタートしました。「これを楽しみにしてたんだよ」と、整理券を手には笑顔で院内へ入っていく皆さん。

院内見学ツアーでは、普段は立ち入ることのできない場所に、参加された方々は興味津々。ヘリポートでは、大人も子どもも一緒に目撃し、目を輝かせ彦根の街並みや琵琶湖を眺望しておられました。午後には「フェスタ in ぱていお」にひこにゃんが登場し、O×クイズではひこにゃんといっしょに会場は大盛り上がり。また、今年は笑福亭鶴笑師匠をお迎えし、全日本おむつ団による演芸会を開催。プロの落語を一目見ようと集まった人たちの楽しそうな笑い声が絶えない、楽しい時間となりました。

ふれあいまつりは、当院だけではなく、様々な団体が協力しあい、そして、ご来場いただく市民の皆さんといっしょに作り上げた催しです。今後もこのような取組を通じて、地域住民の皆さんに親しまれ、安心とぬくもりのある病院を目指してまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



「外科体験！縫合してみよう！」

手術着に着替え、先生の説明を聞き、いざ実践！人工皮膚を使ったキットを使用し、メスを入れ、縫合までの流れを先生といっしょに行いました。中にはお医者さんを目指す子どもも。未来のお医者さんがここから生まれるかも？



臨床工学科にて 今秋、高気圧酸素療法 始動!!



リクライニングを備えた最新機種を導入
治療中も快適に過ごしていただけます。

CHECK!

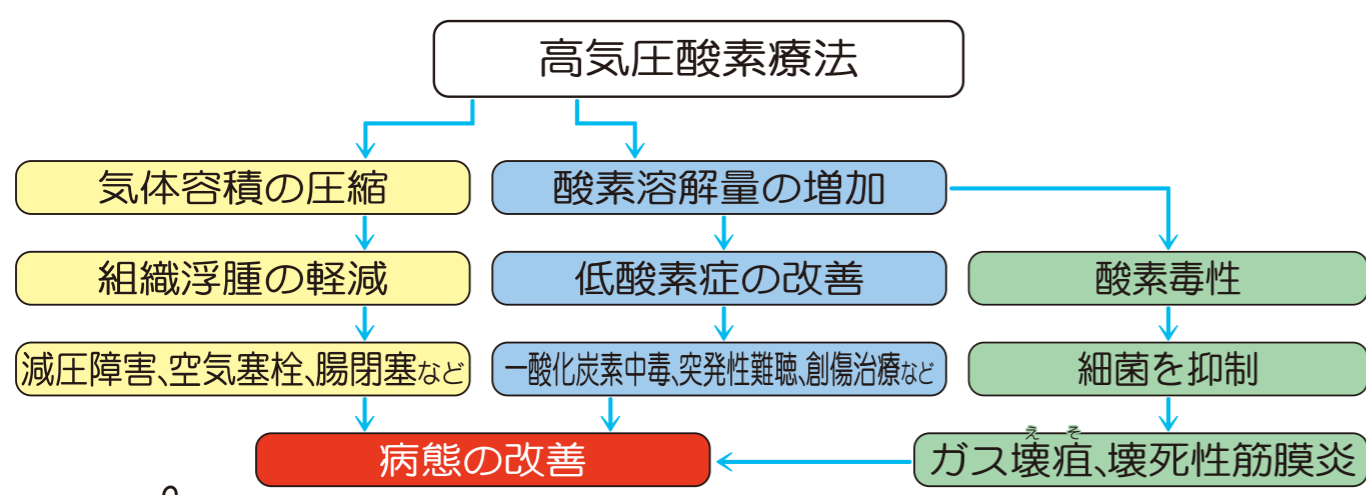
02年のサッカー日韓W杯を目前に左足を骨折したデビッド・ベッカム（元イングランド代表）が『高気圧酸素療法』を使用して、わずか2カ月弱で復帰を果たし、W杯のピッチに立って活躍したことから注目を集めました。日本でも98年の長野オリンピックでスピードスケートの清水宏保選手が使用して効果が示されて以来、多くのアスリートが利用するようになりました。
医療法人社団 飛翔会 コラムより抜粋

・HBOの3つの効果について
大きく分けて『酸素溶解量の増加』『気体容積の圧縮』『酸素毒性』の3つの効果が期待できます。

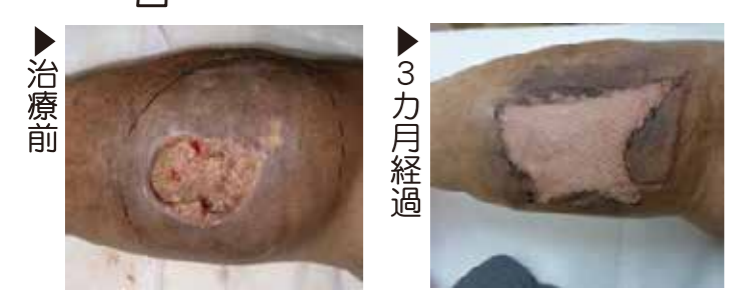
【気体容積の圧縮】
高気圧下において気体は圧縮する性質があり、人間に対しては組織浮腫の軽減につながります。この性質を利用してHBOを行うと、潜水病と言われる**減圧障害**や**空気塞栓**、**腸閉塞**などの疾患に有効です。

【酸素溶解量の増加】
地上の気圧よりも高い圧力下で100%酸素を吸入すると、通常の10~20倍の酸素を体内に取り込むことができるため、多くの酸素が必要である**創傷の治癒**や**急性一酸化炭素中毒**、**脳梗塞**、**突発性難聴**に大きな効果を発揮します。

【酸素毒性】
酸素は生物にとって無くてはならないものですが、中には酸素を嫌う細菌が多く存在します。そのような細菌を嫌気性菌と呼びますがそれらが体内で炎症の原因になっている場合、HBOを行うと体内の嫌気性菌の増殖を防ぎ、**炎症の軽減**につなげることができます。



CHECK!



創傷治癒の1例です。高気圧酸素治療を連日施行しつつ、デブリードマン（壊死組織の除去）、植皮術を行い、植皮部がすべて生着しています。
戸畑共立病院より高気圧酸素治療効果の1例

みなさんは高気圧酸素療法（以下HBO）をご存じですか。最近ではテレビ番組やスポーツジムでよく似た酸素カプセルを目にしますが、今回当院で導入を予定しているHBOはそれらの健康器具である酸素カプセルとは効果が大きく異なります。

両者の見た目はさほど変わりませんが方法と効果に大きな違いがあります。
酸素カプセル：カプセル内を加圧（1気圧〜1.5気圧）
高気圧酸素療法：酸素で満たしたカプセル内を加圧（2気圧〜3気圧）
右記のようにHBOでは100%酸素の空間に入ります。加えてHBOは2絶対気圧以上の高圧で加圧するため、酸素カプセルよりも多くの酸素が血液に溶け込み、体内に取り込むことができます。2絶対気圧は水深10mと同じ圧力ですのでスキューバダイビングを楽しむ深度です。そして決定的な違いは、酸素カプセルがジムや家庭でも使える健康器具であるのに対し、HBOは各種疾患への医学的効果が証明された医療機器であることです。

治療方法
専用の治療着に着替え、カプセル内に入ります。高濃度の酸素を用いた治療ですので引火性のあるものや金属類の持ち込みはできません。治療は疾患により異なりますが1クール7〜30回、1回の治療時間は加圧減圧を含めて90分を予定しております。圧力をかけていく途中、鼓膜が圧迫され耳痛を感じますがその際は唾を飲み込んだり、あくびによる耳抜きで改善します。採用予定の機種は空間を最大限広く設計されていて閉塞感を感じることはありません。また治療中のカプセル内では会話ができ、テレビもご覧いただけますのでリラックスして治療をしていただけます。治療の前には効果や副作用、治療方法をしっかりとお説明し、治療中は医師の指示のもと、臨床工学科士が常時患者さんにお付き添いして様態の観察を行いますのでご安心ください。

現在、県下2施設目となるHBOを今秋の運用開始に向けて準備を進めています。これまでは、草津総合病院が県下唯一の運用施設でありましたがこの度の導入でHBOが必要な湖東、湖北地域にお住まいの患者さんへすみやかな治療が可能となります。これからはみなさんに安定した高品質の医療を提供していきます。

フットサルHM

チーム結成の経緯

約7年ほど前、当院の臨床工学科の馬場さん（前任のチームの部長）を中心としたメンバーの方たちがフットサルを始めたいと思い立ち、彦根市民体育館で行われている彦根中央病院主催のフットサル活動に参加したのが始まりです。その後、口コミで参加者が徐々に増えていき、約1年後には、多数のメンバーが集まるようになりました。その後、当院独自のチームを立ち上げることになった次第です。チーム発足後は徐々に女性メンバーや未経験の方の参加も増え、彦根市立病院主催の練習会や飲み会なども定期的に行うようになりました。



現在のチームの活動状況

月に2〜3回ほど多賀のB&Gで夜20時30分〜22時まで練習をしています。参加メンバーは当院、彦根中央病院、豊郷病院、他病院のリハビリテーション科の職員、また、その友人（フットボール好きの人、時にはフットサルリーグ現

役プレイヤーも来ます）など、様々な社会人の方々です。みなさん、仕事や家庭があり時間のやりくりも大変だとは思いますが、みなさん楽しくやっています。また、時折バーベキューや飲み会をしたりもします。そのせいか、当院は強さこそあまりありませんが応援体制がすごいことで有名になっています。また、ときどき「チームフットサルHM」で滋賀県理学療法士協会主催の病院対抗フットサル大会などのフットサル大会に参加しています。

チーム活動を通して感じたこと

男女や年齢、経歴の異なる人がたくさん集まり職種や施設の垣根を超えてボールを蹴り合うことで、親交が徐々に深まり仕事では話す機会がない人ともコミュニケーションがとれるようになっていきます。そして、不思議とこれが仕事でのコミュニケーションにつながったり、医療における他施設とのぎっくばらんな意見交換につながっていると感じています。

たの
らく
楽楽
通信

現部長の榎本晃医師
（循環器内科部長）より

私自身フットボールが大好きで社会人になって約16年（当院赴任して約10年）経ちますが、蹴活を続けています。熱中できて、いい汗をかくことは非常に重要であり、現在は率先して場所取りをしています。
みんな仕事、家庭があり時間のやりくりが大変ですが、楽しくやっています！フットサル活動をよろしく願っています。



麻酔科 部長 古野 雅恵



- 出身 石川県
- 卒業年度 2003年
- 専門分野 手術麻酔
- 認定医・専門医等 麻酔科学専門医

○趣味 ファミリーキャンプ

○座右の銘 人間万事塞翁が馬

○抱負 2年ぶりに彦根に帰ってきて、市立病院で勤務できることが非常にうれしいです。微力ながら地域医療に貢献できればと思います。

循環器内科 副部長 高橋 宏輔



- 出身 滋賀県
- 卒業年度 2007年
- 専門分野 循環器内科全般 心臓・末梢血管 インターベンション
- 認定医・専門医等 循環器内科専門医

○趣味 スポーツ観戦

○座右の銘 為せば成る。為さねば成らぬ何事も。

○抱負 わかりやすい医療を心掛けます。

脳神経外科 嘱託医 池堂 太一



- 出身 奈良県
- 卒業年度 2006年
- 専門分野 脳動脈瘤の臨床研究 脳外科疾患全般
- 認定医・専門医等 脳神経外科専門医 脳血管内治療専門医

○趣味 サッカー、バドミントン、スポーツ全般

○座右の銘 為せば成る

○抱負 患者さんとのコミュニケーションを大事にします。一緒に病気と闘っていきましょう。

消化器内科 専攻医 桂木 淳志



- 出身 大阪府
- 卒業年度 2014年
- 専門分野 消化器内科

○趣味 チェロ、音楽鑑賞

○座右の銘 Live a day, Live a life

○抱負 一医師として湖東医療圏の医療に深く関わり、貢献できるよう、頑張りたいと思います。

2019年度 新任医師 Profile

形成外科 専攻医 櫻井 裕章



- 出身 大阪府
- 卒業年度 2014年
- 専門分野 形成外科全般

○趣味 サーフィン、スノーボード

○座右の銘 努力

○抱負 がんばります。

消化器内科 専攻医 糸井 啓之



- 出身 京都府
- 卒業年度 2015年
- 専門分野 消化器内科全般
- 認定医・専門医等 ACLS、内科認定医

○趣味 食べ歩き

○座右の銘 塵も積もれば山となる

○抱負 消化器内科医として少しでも多くの事を学び、成長できるように頑張りたいと思います。

消化器内科 専攻医 野口 明人



- 出身 滋賀県
- 卒業年度 2016年
- 専門分野 消化器内科全般

○趣味 サッカー、バスケットボール

○座右の銘 七転八起

○抱負 地域医療に貢献できるように、日々精進したいと思います。

在宅診療科 専攻医 林 真麻子



- 出身 滋賀県
- 卒業年度 2016年
- 専門分野 内科全般

○趣味 映画鑑賞

○座右の銘 意志あるところに道は開ける

○抱負 「この1年であの先生成長したね」とたくさんの方に思ってもらえるように、一つひとつ丁寧に学び、吸収していきますのでよろしくお願いいたします。

新規採用看護師
~研修風景~



新規採用看護師20名！
一生懸命頑張りますので
宜しくお願い致します。

以下、新規採用看護師を代表し
3名からコメントです

私は幼い頃、看護師さんが患者さんや家族に優しく接している姿を見て看護師を目指すようになりました。今はまだ初めてのことも多く、不安や緊張の毎日ですが先輩方からの丁寧な指導もあり、仲間と支え合いながら頑張っています。患者さんの気持ちに寄り添うことのできる看護師になれるように頑張っていきたいです。

6 A病棟 北川 好南

私は大学を機に県外から彦根市に来て、すごく住みやすい街だと思いました。幼い頃は身体が弱く入退院を繰り返し、また、祖母が倒れて入院した時に優しく声をかけ、接してくれた看護師さんを見て、私もなりたと思いました。そして国家試験に合格し憧れだった看護師になり、今は4B病棟配属で小児から成人まで幅広い患者さんと接しています。これから学んだ知識や技術を生かし、患者さんに寄り添った看護師になれるよう日々、頑張っていきたいと思います。

4 B病棟 齋藤 春佳

大学生の頃、祖母と母が当院で働く看護師の方に親切な対応をしていただけたおかげで、適切なサービスを受け、住み慣れた地域で生活を続けることができました。そのことがきっかけで当院で働きたいと思うようになりました。私も患者さんやご家族の方々が安心とぬくもりを感じられるような温かな看護ができるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお祈りします。

5 A病棟 和田 のぞみ

看護師

New Face!



よろしく
お願いします

いなぎ かずき
稲垣 和樹

いべ はるな
伊部 晴菜

うえのひら かつみ
上之平 勝巳

きたがわ みな
北川 好南

こぞら あやな
小寺 彩菜

さいとう はるか
齋藤 春佳

さかい しほ
坂井 志帆

しげもり みのり
薫森 みのり

たかはし りな
高橋 璃菜

たねむら あけみ
種村 明美

つかもと まさひろ
塚本 真浩

にしほり きよの
西堀 汐乃

のせ たつや
野瀬 達也

はやし なおこ
林 奈緒子

やまぐち しょうへい
山口 晶平

やまだ むつみ
山田 睦

やまなか あやの
山中 彩乃

やまもと えみ
山本 英実

やまもと かな
山本 果奈

わだ のぞみ
和田 のぞみ

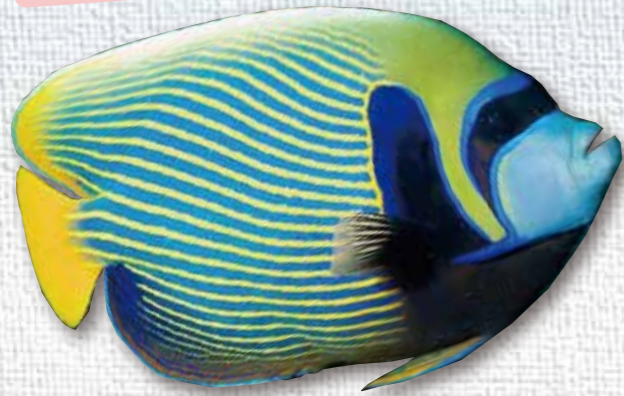
※氏名は五十音順です





新たに仲間が加わりました！！

タテジマキンチャクダイ



成魚と幼魚で模様が大きく異なるのが特徴です。写真は成魚です。
(当院の水槽の中には成魚がいます)
縄張り意識も高く、暴れん坊です！

レモンピールエンゼル



名前のおりレモン色の鮮やかな黄色の魚です。目の周りにも特徴的な模様を持っています。

スキャンクシュリンプ



石についているヨケなども食べてくれて、水槽の中をお掃除してくれます♪

イソギンチャク



イソギンチャクの種類は世界で800～1000種ほどいるといわれています。
また、多くの種類で魚やヤドカリなどと一緒に住んでいます。

緩和ケアかわら版

「緩和ケアの医療化」という問題



緩和ケア科 部長
黒丸 尊治

先日、横浜であった日本緩和医療学会に行き、「日本のホスピス緩和ケアの父」とも言うべき存在である柏木哲夫先生の講演を聞く機会があったのですが、そこで述べられていた「緩和ケアの医療化」についての話がとても印象的でした。

緩和ケアは、終末期のがん患者さんの身体的苦痛のみならず、死への不安や恐怖、残される家族への悩みや心配などにも真剣に耳を傾け、残り少ない時間を少しでも穏やかに過ごしてもらえように、様々な工夫や配慮をするというかわりやケアが大切にされます。ところが近年、その状況が変わってきたというのです。それはどういふことかと言うと、通常の病棟と同様、身体的ケアやアプローチ、薬物療法が中心となり、緩和ケアの本質である患者さんの思いに寄り添った、心と心のかかわりやケアが少なくなってきたと述べているというのです。つまり、一般病棟と緩和ケア病棟でのかかわりに、あまり大きな違いがなくなってきたという事です。これがいわゆる「緩和ケアの医療化」という問題です。柏木先生は、科学的根拠に基づいた医療、つまりサイエンスの部分はもちろん大切ですが、それに加え緩和ケアでは、心の触れあいを大切にしたいアート（芸術）の部分も大切であり、その両者のバランスの重要性を強調されており、近年のアート部分の不足によるバランスの崩れを危惧していました。それについては私も同感です。

当院でも、両者のバランスをもっと意識したかわりやケアをしようと思いを新たにしました次第でした。

レクリエーション & 家族会

紫陽花祭り



夏本番を思わせる、梅雨の晴れ間の青空が眩しく感じられた6月13日、緩和ケア病棟では「紫陽花祭り」を開催しました。



毎年来ていただいているボランティアさんの名人芸をみんなど鑑賞。滑らかな踊りの「どじょうすくい」、日本の大道芸のひとつ「さては南京玉すだれ」を披露していただきました。



色とりどりの紫陽花の花が美しく映える中、当院栄養科パティシエによる、紫陽花をイメージした涼し気なデザートにほっこり。



患者さんには、笑顔の写真を添えて、どじょうすくいのイラスト色紙がプレゼントされました。

がん相談支援センターからのお知らせ

毎年、「世界ホスピス緩和ケアデー (World Hospice & Palliative Care Day)」に併せて、世界各地で緩和ケアの普及啓発の催しが行われます。滋賀県では下記のとおり9月22日(日)に当院企画で講演会を開催します。

昨年は台風のため中止となった講演会ですが、今年再び長尾先生にお越しいただくことが決定しました。

この機会にぜひ考えてみてください。自分自身あるいは大切な家族が死を迎えるとき、どうすれば人間らしく、自分らしい最期を迎えられるのか。元気なうちに考えておきたい、終末期医療と家族のあり方。

お申込みは不要です。直接、会場へお越しください。

- 日時 令和元年9月22日(日) 午後2時から午後4時30分
- 場所 ひこね市文化プラザ エコーホール
- テーマ 緩和ケアと尊厳死を考える
～人間らしく、自分らしく最期を迎えるために～
- 講師 長尾クリニック 院長 長尾和宏先生
- 定員 250名 (当日定員になり次第、受付を終了します)
- 対象者 どなたでもご参加いただけます
- 参加費 無料
- 申込み 不要

2019年滋賀県世界ホスピス緩和ケアデー記念県民公開講座 **参加無料**

緩和ケアと尊厳死を考える

人間らしく、自分らしく最期を迎えるために

令和元年9月22日(日) 講演後、会場からのご質問にもお答えします!

午後2時から4時30分 (受付は午後1時30分から)

会場：ひこね市文化プラザ エコーホール
〒522-0055 滋賀県彦根市新堀町 187 番地 4
ながおかずひろ

【講師】長尾和宏 先生

東京医科大学後援、大阪大学第二内科入局、平成7年、彦根市で「長尾クリニック」を開設、外来診療から在宅医療まで「人を診る」総合診療を日課。著書『平穏な・10の時間』『家のゆめどき』『痛くない死にはいざいずれもベストセラー』

医学博士、医療法人社団緩和ケア理事長、長尾クリニック院長、一般社団法人日本緩和医療学会理事、緩和ケア部長、関西医科大学客員教授。

定員 250名 (定員になり次第、受付を終了します) 対象 寛容のある方だけでなく

事前申込み不要 悪天候等で講演会が中止になる場合は、彦根市立病院ホームページにてお知らせいたします。

【お問い合わせ先】彦根市立病院 がん相談支援センター 0749-22-6050 (代表)

主催：滋賀がん診療連携協議会 緩和ケア推進部
会場：彦根市立病院
後援：特定非営利法人 日本ホスピス緩和ケア協会
後援：滋賀県医師会、滋賀県薬剤師会、滋賀県看護協会、滋賀県理学療法士会、滋賀県作業療法士会 (順不同)
後援：日本医師会生涯学習制度の指定講習会 (20単位) です。

各種健診・人間ドックは、専門スタッフが勢ぞろい！安心！丁寧！な彦根市立病院 健診センターをご利用ください！

今年度から新たにはじめました！

心臓ドックのご案内

月・水限定

彦根市国保のデータによると、要介護者の7割の方は心臓病を有しておられます。彦根市の心臓疾患の死亡数は、がんに次いで第2位です。

あなたの心臓、人生100年時代でも大丈夫ですか・・・？



このような方は、ぜひ！

40歳以上である。血縁者に心臓病の人がいる。
高血圧、糖尿病、脂質代謝異常など生活習慣病がある。
タバコを吸っている。不規則な生活を送っている。

検査の内容 (7種類)

- ①身体計測 ②血圧測定 ③血液検査 ④胸部レントゲン ⑤心電図検査



⑥血管年齢測定検査
両手足の血圧などを測り、動脈硬化の程度を調べます。
ほんの数分で終了♪



⑦心臓超音波検査
心臓の動きや壁の厚さを見ます。心臓の弁や、血液の流れがリアルに映し出され、休まずに働く心臓に感謝したくなります。



〈循環器専門医の結果説明〉
生活習慣や⑥⑦の結果に基づく心臓の状態と血液検査の結果をふまえ、今後気を付けるべきことを丁寧に説明いたします。



心肥大が心配でしたが、大丈夫でした。先生の丁寧な説明が聞いて大変良かった！

循環器内科医の中野です。丁寧な説明をし、日ごろの疑問にもお答えします。ぜひ、お越しください！

所要時間：1時間40分程度

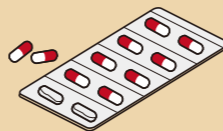
料金：29,160円(8%税込)

29,700円(10%税込)

*クレジット払い可

服薬指導業務の強化に取り組んでいます。

服薬指導業務は、病棟の薬剤師が入院患者さんのベッドサイドに赴き、患者さんとお話しさせていただくことにより、患者さんの状態を直接把握し、薬剤処方最適化を図ることを目的としています。



- ポイント① 服用による副作用等が発現していないかを早期に発見
- ポイント② 服用している薬の量や形状(錠剤・粉薬・その他)が適切かどうかをチェック
- ポイント③ 上記情報を医療スタッフ間での情報共有とチームによる対応と検討

上記のようなお薬の説明を直接行い、患者さん自身にも服薬の重要性等をより強く認識していただくことによって、治療を効果的に行うことができます。

当院薬剤部は「患者さんと共にある薬局」を目指して、今後もより良い医療を提供できるように頑張っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。



薬剤部 大谷 明日香

〈ご予約・お問い合わせ先〉彦根市立病院 健診センター
TEL 0749-22-6058 (平日8:30~17:15)

かかりつけ医からの紹介状は要りません